

当院で施行した多発性骨髄腫治療患者における情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター血液内科では、「多発性骨髄腫における長期成績とレジメンの検討」の研究を行うことになりました。

研究の目的は、当院において多発性骨髄腫の治療を行った患者様の治療時の化学療法歴、検査結果やその後の経過から、後方視的な化学療法の有効性安全性と治療効果を明らかにすることです。

この研究のため、2008年1月1日より2023年3月31日までに当院で多発性骨髄腫と診断し治療を行った方の検査データおよび治療効果の調査を行います。対象となるのは多発性骨髄腫と診断し、当院で治療を行った方です。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性別、血液生化学検査）のみです。患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年1月

研究責任者 西山理沙

東京医療センター 血液内科

連絡先 03-3411-0111(代表)